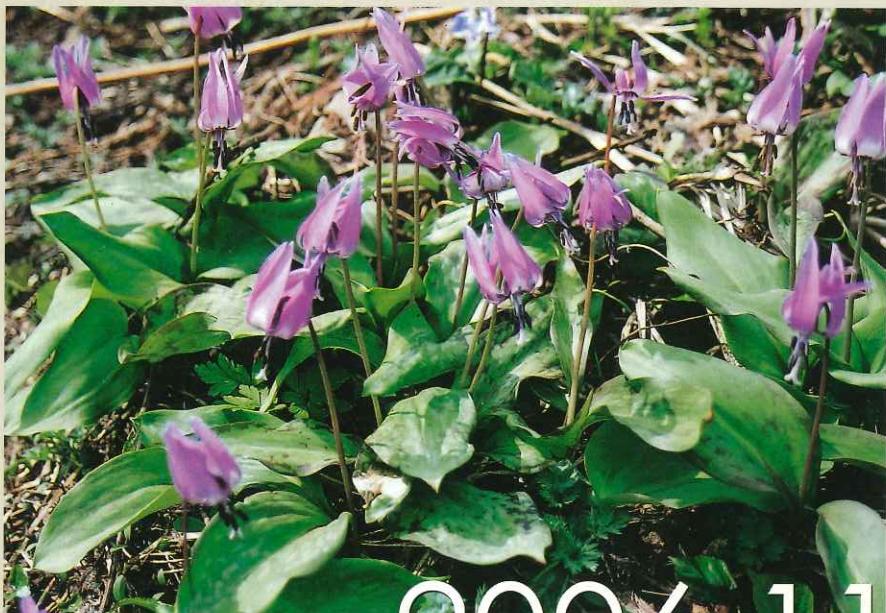


町史編さん誌

むいかまち

第四号



2006.11

南魚沼市教育委員会

日 次

(表紙題字 南魚沼市長 井口一郎)

ごあいさつ

遠山正雄 一

I 食糧難をふりかえつて

飢えた町民に町が米を運んできた
松永靖夫 三

食糧難の思い出

内山芳子 六

空腹に泣いたあの頃

遠藤利和 一〇

終戦前後食糧難物資不足あれこれ

佐藤昭一 一二

戦争少年世代の飢え

今成卓而 一五

食糧難の時代

安部高綱 一九

II ふるさと通信

飯綱山古墳群	川上 真紀子	二三
小栗山の郷蔵	本山 幸一	二五
上の原のじゅんさい採り	田村 賢一	二九
紡績工場勤めの頃 —戦前編—	遠藤 利和	三三
製糸工場勤めの頃 —終戦直後編—	遠藤 利和	三六
人々の心に残るどぶろく	松永 靖夫	四三
心と体をあたためて来たどぶろく	松永 靖夫	四六
杉木立の中に輝く八海神社	松永 靖夫	四九
坂戸山と「村・町・市」時の流れ	林 明子	五一
人気の広がる地場産野菜コーナー	松永 靖夫	五五

III 研究

- あとがき.....松永靖夫 九七
南魚沼市の中世城郭調査と繩張研究.....八巻孝夫 五八
戊辰戦争と六日町の人々.....田邊幹七八